

平成 30 年度町政懇談会記録（要旨）

開催日：平成 30 年 7 月 14 日（土）

開式：午後 2 時 30 分 閉式：午後 3 時 15 分

場所：南大社研修センター

参加者：男 7 人、女 0 人、計 7 人

町職員：町長、副町長、建設部長、総務部長、政策課員

- ・開会 14：30
- ・町長報告 14：30～14：55
- ・懇談 14：55～15：15
- ・閉会 15：15

○懇談

男性 1 長深のイオン西側の用地の開発はどうなりましたか。

町長 まだ申込はきておりません。買収まで話が進んでいると自治会長から聞いております。あそこは白地で開発が可能ですので、排水をどうするかの話がまとまれば直に動き出すと思います。

男性 2 その地区の特性にあった地区計画で開発することは可能ですか。

町長 南大社でも可能です。ピークの人口に近づけるための開発は可能ですが、残地が残ってしまいます。その残地の地権者さんに承諾していただけない場合は開発自体ができなくなるので、自治会から発議する前に地権者さんに納得していただく必要があると思います。

町長 中上にも白地で地区計画の話がありますが、反対される方もいますのでなかなか難しい話ではありますが、自治会でお話をして案を検討中だと聞いております。

建設部長 南大社での地区計画は地元住民さんからの発議がなければ難しいので、色々な手法がございますのでよろしくをお願いします。

町長 マスタープランにも記載し、南大社自治会から発議をいただければできるよう

にさせていただきましたので、今後ともよろしくお願いします。

男性 1 土地も高いので、ぜひやっていただきたいものですね。

建設部長 今お話いただいた場所は、水道が四日市になっていますが、やがてつながりますので、水道も下水道も整備されましたら状況も変わってきますので、それからになると思います。

男性 3 東員第一中学校の移転については早急に話を進めて欲しい。中学校の東員町の真ん中に持ってくることには大きな意味を持つと思います。ですので、学校をひとつにするなどの新しい考え方で話を進めて欲しい。

町長 今の場所で建て替えてこの先というのは難しいと判断しています。南大社からは国道・県道、員弁川を越えて学校へいかなければならないことは我々も把握しています。1つの考え方として、統合であったり、小中一貫校などを検討していると教育委員会から聞いております。こういった方針でいくか教育委員会の判断を待っているところです。中学校の鉄筋コンクリートの耐用年数がきている事も把握していますので、早急に結論を出すように教育長に話をしております。

男性 1 ここからは本当に遠いので、なるべく近くにしてほしいと思います。

町長 単独での移転は難しいので、それも把握した上で教育委員会に投げかけてありますので、ご理解をお願いします。

男性 1 県道菰野東員線の宮橋から南の拡幅はなんとかなりませんか。

建設部長 国にも県にも要望をしておりますが、道路の新設の予算はなかなか現状では難しいのが実態です。